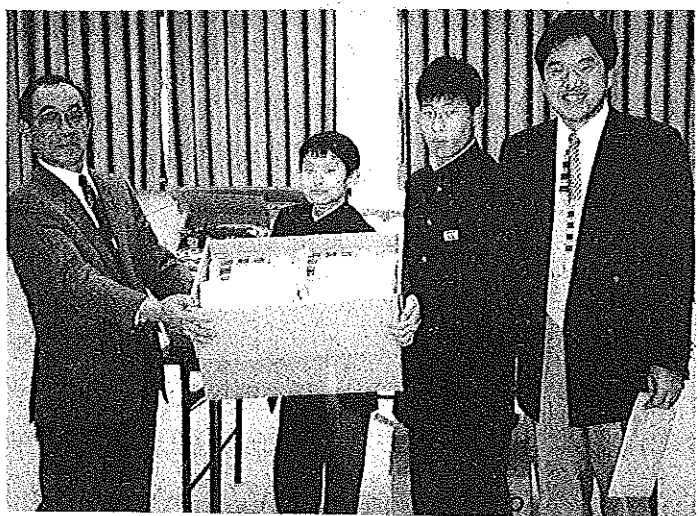




# 重油回収救援に届ける

● 徳山・大津島中 ●

## 生徒会が島民に呼びかけ



善意集め段ボール10箱分

重油回収作業に役立ててと、徳山市の大津島中（松宮信夫校長、十人）の生徒

たちが二十一日、ゴム手袋など物資を市社会福祉協議会に届けた。

日本海重油流出事故の二週目に、生徒会がチラシを作り回覧板で島民に呼び

かけて集めたもので、雨ガッパ三着、ゴム手袋百八十組、軍手九百二十三組、バケツ一個、園芸用シャベル九個、タオル七十五枚などが寄せられた。

「島民のみなさんへ」と訴えた手書きのチラシには「きれいな海を守るため何とか協力したい」という気持ちがつづられ、島民が進んで物資を提供した。義援金の三万円も物資購入にあて、善意は段ボール十箱にもなった。

生徒会長の田村友和君（一四）副会長の河島潤君（一四）、顧問の藤田修治教諭（二六）が市社会福祉センターを訪れ、吉村重武常務理事に手渡したが、田村君も「こんなに集まると思っていなかった」とうれしそう。物資は県社協を通じてさっそく現地に届けられる。

大津島中学校生徒会一同

島民のみなさんへお礼  
生徒会の呼びかけに  
応えていただき、  
ありがとうございます。  
私たちはあまりの物資の多さにビックリしました。  
生徒一同のみなさまの  
おたたかいお礼を持ち  
にとても感謝して  
おります。

この事故を通して  
ボクと友アとは何かは  
ついに乗り越えました  
このこと、私たちは  
成長したと思えます。  
これからこのよつな  
活動を続けたいと思  
いますので、その時は  
またご協力がおねがい  
します。

どうもありがとうございました。  
こーいいました。

### ふれあい会

2月18日（火）本浦地区老人ふれあい会が、大津公民館で開催されました。参加した50余名のお年寄りは、同和啓発ビデオ「根雪とける頃」を鑑賞した後主催者である大津婦人会の心尽くしの手料理で和やかに懇談を楽しみました。

### お元気でしたか

2月22日（土）大津婦人会は恒例の老人ホーム岐山寮の慰問をしました。会ではホームの皆さんに喜んで貰えるよう蜜柑や花等のお土産・連日練習に励ん

だ演芸の数々を用意しており、一行が到着するとお馴染みの顔が笑顔で歓迎してくれました。

会場では東京音頭の総踊りを皮切りに演芸が次々に披露され皆さん手拍子を打ったり・歌ったりして楽しい一時をすごされました。



### ユーカーリの植樹

2月23日（日）大津島観光協会では、回天記念館養浩館下の空き地にオーストラリアのタウンズビル市から贈られたユーカーリの苗木24本を植樹しました。

このユーカーリを、大津島の名物として大切に育てることにしています。

### おおなみこなみの散歩道

大津島幼稚園児四人の個展「おおなみこなみの散歩道」は、2月26日（水）～3月2日（日）にかけて大津島ふれあいセンター・市文化会館で開催されました。

この個展では、園児が散歩の途中で拾った貝殻や木の実などを使った造形作品を中心に紹介がされており、大漁旗や魚網で飾られた会場には島の人達が次々に訪れ素朴で美しい作品群に感動していました。